

(法第28条第1項関係様式例)



令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 九州災害救助犬協会

1 事業の成果

令和3年度は、前年の熊本県南部の豪雨災害で協会の指導士の犬舎や訓練所も災害に見舞われてしまっていたのが、やっと12月末に復旧することができた。しかし十分な訓練などが出来なかった。加えて全国的に蔓延した新型コロナウイルス感染症の為に、例年であれば各県で開催される訓練大会なども開催に向けて数度の打ち合わせを重ね、忌日が延期になりつつ、結果中止となり、協会としての活動が大幅に制限されてしまった。

年度末になり、次年度に向けての九州各県の行政及び自治体の防災訓練の打ち合わせなども増えてきており、協会に対して活動への期待も増えてきている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
①	災害実働・会議・搜索 活動・防災訓練	各県の総合防火訓練・防災会議・理事会・指導士会の探索訓練・消防緊消隊九州ブロック、九州警察広域隊との合同訓練等が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症蔓延の為に、打ち合わせでは各県に数度参加したが、本番はすべての行事が中止となった。 第17回チャリティゴルフコンペは、行うことができた。 九州自動車道SAでのイベントも中止。 競技会・審査会等も訓練所等が水害に見舞われたこと、コロナ禍ということもあって開催できなかった。 例年開催している対外的なイベントはことごとく開催できなかった。審査会のみ開催できた。				745 724 745
②	搜索訓練・合同訓練・ 瓦礫・服従・平地					199
③	イベント事業 ① 防災イベント ② ゴルフイベント ③ NEXCO イベント					0
④	救助犬競技会 認定審査会					800
⑤	実施無し					0
⑥	イベントの中で行った 事業					0

※実施日・実施場所及び参加者の内容に関しては別紙資料参照（総会資料）

- 1、災害時の災害救助搜索活動事業
- 2、災害救助犬の育成訓練事業

- 3、チャリティ活動事業
- 4、災害救助犬認定審査に関する指導及び手続き代行事業
- 5、老人ホーム・医療施設・保育園等の慰問事業
- 6、家庭犬の「躰」指導事業

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(特定非営利活動法人 九州災害救助犬協会)

科目	金 額 (単位: 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	1,057,000	1,057,000	
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,216,000	1,216,000	
施設等受入評価益			
3 受取助成金等			
受取民間助成金		0	
4 事業収益			
代行事業収益	364,430		
災害時の災害救助活動事業収益			
チャリティーショー事業収益			
老人ホーム等慰問事業収益	0	364,430	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収入	34	34	
経常収益計			2,637,464
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	463,147		
通信運搬費			
消耗品費	20,252		
広報費			
保険料	81,527		
備品費	198,766		
事業費認定費	800,000		
制服補助費			
車両費			
会議費			
雑費	180,239		
その他経費計	1,743,931	1,743,931	
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費			
通信運搬費	349,121		
印刷製本費	28,964		
消耗品費	101,195		
備品費	32,870		
水道光熱費			
地代家賃	480,000		
会議費			
業務委託料			
雑費	37,040		
その他経費計	1,029,190	1,029,190	
管理費計			
経常費用計			2,773,121
当期経常増減額			(135,657)
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-135,657
前期繰越正味財産額			988,957
次期繰越正味財産額			853,300

令和3年度 貸借対照表
令和4年 3 月 31日現在

法人名(特定非営利活動法人九州災害救助犬協会)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	138,701		
預金(熊本銀行)近見支店	3,324,505		
(肥後銀行)熊本市場支店	390,094		
流動資産合計		3,853,300	
2固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			3,853,300
II 負債の部			
1流動負債			
流動負債合計		0	
2固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,988,957	
当期正味財産増減額		-135,657	
正味財産合計			3,853,300
負債及び正味財産合計			3,853,300

計算書類の注記(令和3 年度)

法人名：(特定非営利活動法人九州災害救助犬協会)

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(3)ボランティアによる役務の提供

(4)消費税等の会計処理

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	災害時の救助活動 事業費	災害救助犬の育成 訓練 事業費	チャリティーショー 事業費	災害救助犬認定審 査に関する指導 及び手続き代行事 業費	老人ホーム・医療 施設・保育園等の 慰問 事業費	家庭犬のしつけの 指導事業費	合計
(1) 人件費							
給料手当							0
臨時雇賃金							0
法定福利費							0
人件費計	0	0	0	0	0		0
(2) その他経費							
認定費				800,000			800,000
旅費交通費	463,147						463,147
消耗品費	20,252						20,252
備品費		198,766					198,766
保険料	81,527						81,527
雑費	180,239						180,239
							0
その他経費計	745,165	198,766	0	800,000	0		1,743,931
合計	745,165	198,766	0	800,000	0		1,743,931

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

令和3年度財産目録
令和4年3月31日現在

法人名(特定非営利活動法人九州災害救助犬協会)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	138,701		
預金(熊本銀行)近見支店	3,324,505		
(肥後銀行)熊本市場支店	390,094		
.....			
流動資産合計		3,853,300	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
.....			
(2)無形固定資産			
.....			
(3)投資その他の資産			
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			3,853,300
II 負債の部			
1 流動負債			
.....			
.....			
.....			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			3,853,300

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。